

取扱説明書・保証書

小型トラックボール【Q】シリーズ
小型 Bluetooth
5ボタンレーザー式
人差し指トラックボール

MUS-TBLF185

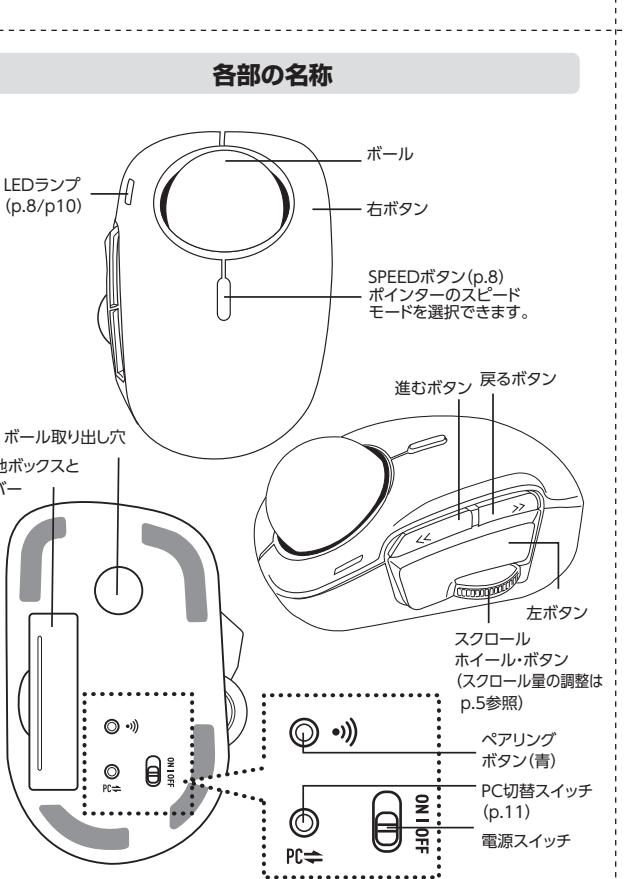
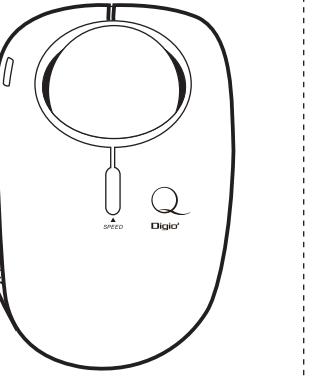
はじめに

この度は、ナカバヤシ製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

ご使用の前にこの取扱説明書をお読みになり、内容に従って正しくお使いください。また、お読みになった後も本書を大切に保管してください。

ナカバヤシ株式会社

お客様相談室
受付時間/土・日・祝日を除く
TEL:0120-166-779 10:00~12:00/13:00~17:00
<https://www.nakabayashi.co.jp/>



各部の名称

△ 使用上のご注意

- 安全にご使用いただくために必ずお読みください。
本製品は安全に十分配慮して設計されていますが、誤った使い方をすると、火災や感電などの事故につながり大変危険です。ご使用の際は、注意事項を必ず守ってください。
- ボールを支える支持球にホコリ、汚れが溜まるとボールの動きが悪くなります。定期的に掃除をしてください。
- 落したり、衝撃を与えないでください。
- お手入れの際は、シンナー・ベンジン等をご使用にならないでください。
- 内部を開けたり、分解・改造をしないでください。火災・感電・故障の恐れがあります。
- 水につけたり、濡らしたりしないでください。また、風呂場など水が入りそうな場所で使用しないでください。火災・感電・故障の原因になります。
- 直射日光のある場所や高温多湿な場所に放置しないでください。
- 乳幼児の手の届くところに置かないでください。電池を誤って飲み込むと、窒息や中毒を起こす危険があります。万一、飲み込んだ場合は、直ちに医師の治療を受けてください。
- 本製品内部に金属などの異物が入らないようにしてください。火災・故障の原因になります。
- 弊社のハードウェアを使用する目的でドライバをインストールした時の障害や使用時に生じた誤動作、使用不能などによりお客様に生じた直接、間接的な損害について、弊社は賠償の責任はないものと致します。本製品を接続する前に、パソコン内の重要なプログラムデータについては必ずバックアップをお取りくださいますようお願い致します。
- 指定する種類の電池以外は使用しないでください。指定外の電池を使用すると、液漏れ・発熱・破裂することがあります。
- センサー部分を汚さない、傷つけたりしないでください。
- ボタンが常に押されている状態や、本製品が常に動かされているような状態が長く続くと、電池の消耗が早くなりますので注意してください。
- カバーや袋などに入れて持ち歩くときは、必ず電源を OFF にしてください。
- 医療機関での無線機器の使用について
医療機関での無線機器の使用が禁止されている場所では本製品を使用しないでください。電波が医療機器に影響を及ぼす可能性があります。
- ペースメーカーなどの医療機器を使用している方は、医師に相談の上ご使用ください。

ご使用の前にご確認ください

I. 内容物の確認

- パッケージの中に下記の物がすべて揃っているかご確認ください。万が一不足等がありましたら、お手数ですが販売店、または弊社サポートセンターまでご連絡ください。
- 本体
- 単4形乾電池×1本(動作確認用)
- 取扱説明書・保証書(本書)

本製品にBluetoothアダプタは付属していません

ご使用する機器にBluetoothが搭載されていない場合、別途Bluetoothアダプタをご用意ください。
(Bluetoothではない無線マウス、キーボードに付属するレシーバーとBluetoothアダプタは、外観は似ていますが全く異なるものです。Bluetoothアダプタとしては使用できません。ご注意ください)

Bluetoothアダプタを使用する場合、ペアリング及び削除は、必ずOS側の設定から行ってください。Bluetoothアダプタに付属するソフトウェア等からペアリングや削除を行うと(例:My Bluetooth等)正しく設定できない場合があります。

●弊社のハードウェアを使用する目的でドライバをインストールした時の障害や使用時に生じた誤動作、使用不能などによりお客様に生じた直接、間接的な損害について、弊社は賠償の責任はないものと致します。本製品を接続する前に、パソコン内の重要なプログラムデータについては必ずバックアップをお取りくださいますようお願い致します。

●指定する種類の電池以外は使用しないでください。指定外の電池を使用すると、液漏れ・発熱・破裂することがあります。

●センサー部分を汚さない、傷つけたりしないでください。

●ボタンが常に押されている状態や、本製品が常に動かされているような状態が長く続くと、電池の消耗が早くなりますので注意してください。

●カバーや袋などに入れて持ち歩くときは、必ず電源を OFF にしてください。

●医療機関での無線機器の使用について
医療機関での無線機器の使用が禁止されている場所では本製品を使用しないでください。電波が医療機器に影響を及ぼす可能性があります。

●ペースメーカーなどの医療機器を使用している方は、医師に相談の上ご使用ください。

II. 本製品の特長

手のひらに収まるサイズ

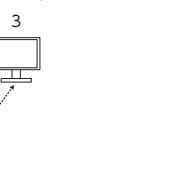
トラックボールのイメージを覆す小型・軽量設計。
ポケットに入れて持ち運べます。

Bluetooth®4 搭載機器でも使えます

本製品はBluetooth®4 標準ですが 4.0 規格の機器にも使用できます
(Bluetooth3.0のみを搭載する機器では使用できません)。
最大約 8m の通信範囲で快適な機器操作が可能です。

3台の機器(PC)とペアリングする"マルチペアリング"機能

3台のPCとペアリング可能。底面のPC切替スイッチでペアリングPCを切り替えることができます(p.10 参照)。



おまかせ速度調整

ボールの動きを検知してポインター速度を自動的に調整する機能搭載。
簡単に固定モードへ変更することもできます(p.8 参照)。

レーザー式

光学式センサーより読み取り精度の高いレーザー式センサーを使用
(センサー部を直接見ないでください)。

製品仕様

センサー読み取り方式	レーザー式
分解能(dpi 値)	600dpi(固定)/450~1200(自動)/600~1600(自動) 切替式
ボタン数	5(左・右・ホイール・進む・戻る)
接続方式 / 適合規格	Bluetooth 無線方式/Bluetooth 5.0 Class2
プロファイル	HOGP(HID over GATT Profile)
電波周波数	2.4GHz 帯
通信可能距離	半径約 6~8m(使用環境により異なる)
対応 OS [*] 1	Windows 11, 10, 8.1, 8/macOS 10.12 以降/ChromeOS/iPadOS・iOS 13.4 以降/Android 8 以降
対応機種	HOGP(HID Over GATT Profile)に対応したパソコン、タブレット、スマートフォンに対応していない機器の場合、Bluetooth アダプタが別途必要です
サイズ / 重量(電池含まず)	W65xD98xH41mm/94g
使用電源(付属電池)	単4アルカリ電池 1本
動作時間(日数)	141 時間
想定使用可能回数 [*] 2	285 回
対応電池	アルカリ電池/ニッケル水素電池

*1 仮想 PC (VM) や BootCamp での動作は保障できません。
*2 21 日 8 時間電源 ON の内 5% を操作に割り当てる場合の理論値。

●付属の電池は初期不良の動作確認用です。
動作確認後は市販の電池に換えてご使用ください。

●アルカリ乾電池を長期間使用続けると、稀に液漏れする場合があります。液漏れが発生した場合は電池の品質問題であるため、弊社としては責任を負いません。

●本製品を長時間ご使用しない時は、電池を外して保管してください。液漏れの原因となります。

●乾電池は、必ず新品の製造者の明記された電池をご使用ください。

各 OS ボタン設定 OS によってボタン機能が異なります

OS	バージョン	ホイール(回転)	左	右	ホイール	進む	戻る
Windows	11, 10, 8.1, 8	○	○	○	○	○	○
Mac	10.12 以降	○(初期設定:逆方向)	○	○	○	○	○
ChromeOS	88.0.4324.109 以降	○	○	○	△	○	○
iPadOS*	13.4 以降	○(初期設定:逆方向)	○	○	△	△	△
iOS*	13.4 以降	○(初期設定:逆方向)	○	△	△	△	△
Android	8 以降	○	○	△	△	△	△

各 OS ボタン ○△の説明

Windows	○ Windows 11, 10 では [Digio 2 Mouse Setting] をインストールすることで他の機能へ変更できます
mac	○ mac OS 10.14 以降では [Digio 2 Mouse Setting] をインストールすることで使用できます
ChromeOS	△ ブラウザ内で[新規タブ開く/閉じる]
iPadOS	△ [設定]→[アクセシビリティ]>[タッチ]>[AssistiveTouch オン]>[AssistiveTouch]をオンに切り替え>(そのまま下にある)[デバイス]→接続機器を選択>[追加のボタンを押す]を押す>リストから機能を選ぶ
iOS	△ ※カスタム設定は "[AssistiveTouch オン]"(画面に●が現れた状態)のみ有効です※[次の画面に進む/前の画面に戻る]機能はありません
Android	△ 機種により機能異なる

各 OS ホイールのスクロール調整

Windows	[設定]→[Bluetooth とデバイス]→[マウス]→[スクロールします]内の[一度にスクロールする行数]スライダーを動かす
Mac	[システム環境設定]→[マウス]→[スクロールの速さ]スライダーを動かす
ChromeOS	スクロール量は調整できません
iPadOS	[設定]→[アクセシビリティ]→[ボインタコントロール]内の[スクロール]スライダーを動かす
iOS	スクロール量は調整できません
Android	スクロール量は調整できません

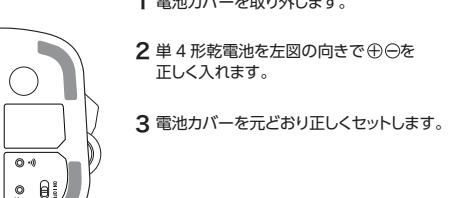
5

4

3

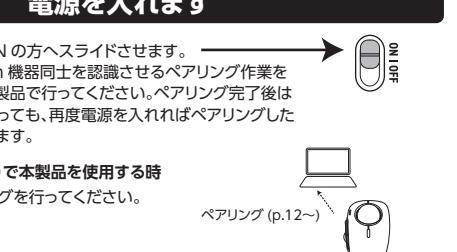
2

1



●電池カバーを元どおり正しくセットしてください。
●乾電池は表示に従い④⑤の向きを正しくセットしてください。
●長時間ご使用にならない場合は乾電池を取り出して保管してください。
●乾電池の容量が少なくなると正常に作動しなくなりますが新しい電池と交換してください。

使用方法 2 電源を入れます



電源スイッチを ON の方へスライドさせます。
その後、Bluetooth 機器同士を認識させるペアリング作業を
使用する機器と本製品で行ってください。ペアリング完了後は
本製品の電源を切っても、再度電源を入れればペアリングした
機器でご使用できます。

●1 台の機器(PC)で本製品を使用する時
[PC1] 底面のPC切替スイッチを長押ししてランプが1回点滅するか確認後
p.12～のペアリングを行ってください。

●3 台の機器(PC)で本製品を使用する時
[PC1] 底面のPC切替スイッチを長押ししてランプが1回点滅するか確認後
p.12～のペアリングを行ってください。

●乾電池は表示に従い④⑤の向きを正しくセットしてください。
●長時間ご使用にならない場合は乾電池を取り出して保管してください。
●乾電池の容量が少くなると正常に作動しなくなりますが新しい電池と交換してください。

●2 台同時に接続(使用)することはできません。

●接続機器の表示
底面のPC切替スイッチを長押しするとランプが点滅します。点滅回数で、現在どの機器と接続しているのかわかります。

●接続機器の切り替え
接続機器をPC1からPC2へ切り替える場合はPC1短押しで
ください。PC2からPC3、PC3からPC1への切り替えも同じです。

●接続機器の表示
底面のPC切替スイッチを長押しするとランプが点滅します。点滅回数で、現在どの機器と接続しているのかわかります。

●接続機器の切り替え
接続機器をPC1からPC2へ切り替える場合はPC1短押しで
ください。PC2からPC3、PC3からPC1への切り替えも同じです。

備忘欄

1	設定した機器
2	設定した機器
3	設定した機器

11

10

9

8

使用方法3 ペアリング（表面からの続き）

Windows11

ご利用の環境・バージョンによって多少異なる場合がございます。各バージョンのBluetooth接続方法や詳細はMicrosoftもしくはPCメーカーにてご確認ください。

- ①パソコンにBluetooth通信をON/OFFする機能がある場合、ONにして下さい。
- ②Windows11のホーム画面から、「スタートボタン」→[設定]



- ④本製品の電源を入れ、底面の「ペアリングボタン(青のボタン)」を長押しします。
→LEDランプが点滅します(点滅しないとペアリングできません)。
- ⑤[デバイスを追加する]の中から[Digio2 BT5.0 Tball]を選択します。
※[マウス]と表示される場合がありますが、その場合は[マウス]を選択してください。
※バスキーの確認が求められた場合[バスキーを使用しない]を選択し[次へ]をクリックします。
「バスキーを使用しない」という選択肢が無い場合、「0000(ゼロ4つ)」「1111」「1234」のいずれかの4桁の数値を入力して認証を実行してみてください。

→登録が完了すると「デバイスの準備が整いました」と表示されます。
これでペアリングは完了し、使用できる状態になります。[Bluetoothとデバイス]画面で Bluetooth mouse が接続済みと表示されていることをご確認ください。

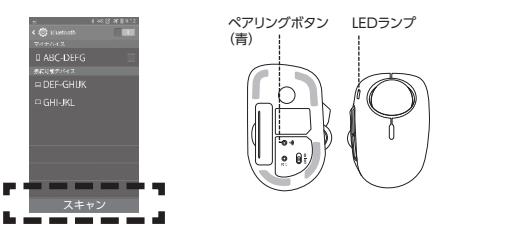
別途用意したBluetoothアダプタで接続できない場合はp.22をご覧ください

ペアリング

Android

※表示画面や表記、ボタンは端末により大きく異なります。以下の手順とは異なる表示が出る場合がありますが、基本的な動作、手順は同じになります。詳細はご使用機器の取扱説明書をご覧下さい。
※Android OSの端末では、右ボタンやホイールボタンの割り当て機能が他のOSと異なります。

- ①機器(PC)側のBluetooth機能をONにして下さい。
- ②[設定]→[Bluetooth]画面を表示させます。
- ③[スキャン]（または[検索][更新][Bluetooth接続機器を探す]など）を選択。



- ④本製品底面の「ペアリングボタン」を長押しします。
→LEDランプが点滅します(点滅しないとペアリングできません)。

- ⑤一覧の中に[Digio2 BT5.0 Tball]が現れるので選択します。
→本製品の登録を開始します。

※ペアリングする機器により、ごく稀にコードを求められることがあります。その場合「0000(ゼロ4つ)」「1111」「1234」の4桁の数値で認証を実行してみてください。
※ペアリングする機器により、マウスアイコンに[Digio2 BT5.0 mouse]とは表示されず、文字列が表示される場合があります。その場合、文字列を選択してください。

⑥「ペアリング完了」などの表示が出て、使用できる状態になります。